

報道関係者各位

株式会社 budori

 東京都千代田区岩本町 2-11-9 イトーピア橋本ビル 8F
 tel. 03-5809-3057 fax. 03-5809-3058 mail info@budori.co.jp

愉しく美味しく学べる「オリジナルかるた」を制作 米屋がつくったおこめのかるた

「オリジナルかるた」で学ぶ「おこめ」のこと

株式会社 budori（東京都千代田区、代表 有村正一）は、株式会社米のさくら屋（北海道札幌市、代表 藤川欽三）と共同で食育を推進するオリジナルのかるた『米屋がつくったおこめのかるた』を制作しました。

はじめてお米を食べる赤ちゃんに。独自基準の選定米「いろは」

『米屋がつくったおこめのかるた』は、株式会社米のさくら屋が販売する選定米「いろは」のギフトセットのために制作されたオリジナル商品です。「いろは」とは、赤ちゃんの離乳食をはじめとして、ちいさなお子さんのいるご家族に最適な安全性を重視した選定米。北海道産の「ゆめぴりか」に、米のさくら屋独自の検査基準、残留農薬検査、放射能検査、DNA 検査、色別選別機、金属探知機を実施。「いろは」は、赤ちゃんがはじめて食べるごはん、そして両親がはじめてつくる離乳食、その「はじめて食べる、はじめてつくる、ごはんのいろは」の意味を、日本の仮名になぞらえて名付けた商品名です。



「いろはギフトセット」には、「いろは 300g」4 袋と『米屋がつくったおこめのかるた』が同梱されており、『米屋がつくったおこめのかるた』の単品での販売はありません。

親子の食育コミュニケーションツール

「いただきます」や「ごちそうさま」といった食事のあいさつ、箸の正しい持ちかたやマナー、米のとぎ汁の使い方や、さまざまな米料理。そして、古くからいわれているお米のことわざなど、徹底的に「お米」にこだわった 48 種類の読札と、描き下ろしのかわいい絵札で構成されています。

子どもと大人が「かるた」を通して、食事のマナーや由来などを考えるきっかけになるとともに、親子のコミュニケーションツールとして最適です。

『米屋がつくったおこめのかるた』仕様（詳細は 2 ページ目参照）

絵札・読札…各 48 種類（いろは順）95x70mm
 耐摩擦ニス加工、コートボール紙
 外箱付き



お問い合わせ

株式会社 budori 〒101-0032 東京都千代田区岩本町 2-11-9-8F
 電話 03-5809-3057
 メール info@budori.co.jp

➡ 詳しくは『初米いろは』公式サイトをご覧ください <http://www.iroha-hokkaido.com>

株式会社 budori について

「つくる」、「つなげる」、「つたえる」を通して、社会のさまざまな課題を解決するを理念に掲げ、柔軟な発想と大胆な行動力を基本姿勢として、企画、設計、デザイン、運営に至るまであらゆるクリエイティブを提供しています。2007 年設立。代表者 有村 正一。

楽しく美味しく学べる「オリジナルかるた」を制作

米屋がつくったおこめのかるた

かるた詳細

おこめの「いろは」がわかる「いろはかるた」

札の内容は「いろは」順となっており、順番に読むことで、お米のことわかるようになっていきます。単に古い言葉を並べるだけでなく、最近では「おふくろの味」の代表とまでいわれるようになったカレーライスなど、現代の日本人の食生活に即した 48 種類の言葉と、完全描き下ろしイラストで構成されています。

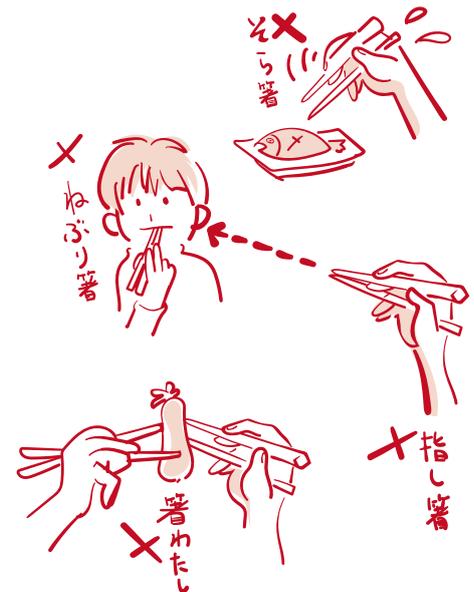
- ① はじめちよろちよろ なかぱっぱ 赤子泣いても ふたとるな
- ② とぎ汁で灰汁抜き
- ③ む 無病息災七草粥
- ④ な 七彦のかゆ お七夜の祝い
- ⑤ ら らっきょう派 ふくじんづけ派
- ⑥ お おなじ釜の飯を食う
- ⑦ み 実るほど頭を垂れる稲穂かな



ことばの由来をしっかりと解説した小冊子付属

「かるた」では説明不足なところも、小冊子内では、ていねいな解説文と小冊子用のイラストで解説。箸のマナーやタブー、「はじめちよろちよろ、なかぱっぱ」の意味、桃の節句の「ちらし寿司」のいわれや、赤飯に使う豆の種類など、知っているようで知らない米料理のことなど、丁寧なイラストとともにすべて解説しています。

子どもと両親、祖父母まで三世代のコミュニケーションに最適な内容となっています。



無形文化遺産「和食」を次世代へ

2013 年、「和食」がユネスコの無形文化遺産に登録されました。日本が世界に誇る食文化を、改めて家族で話しあうきっかけになるものを。という想いからオリジナルのお米にまつわる「いろはかるた」を作成しました。この「いろはかるた」を通じて、楽しみながら日本の食文化、伝統文化を次世代へ繋げるお手伝いをいたします。

しっかりと遊べる本格かるた

「食育」としての機能だけでなく「かるた」として遊ばなくては意味がありません。「米屋がつくったおこめのかるた」は、コートボール紙に耐摩擦ニス加工済みで、ちいさな子どもが使っても、なるべく傷がつかないように配慮しています。



➡ 詳しくは『初米いろは』公式サイトをご覧ください <http://www.iroha-hokkaido.com>

株式会社 budori について

「つくる」、「つなげる」、「つたえる」を通して、社会のさまざまな課題を解決するを理念に掲げ、柔軟な発想と大胆な行動力を基本姿勢として、企画、設計、デザイン、運営に至るまであらゆるクリエイティブを提供しています。2007 年設立。代表者 有村 正一。